様式３（2015.06改）

作成日　平成30年11月2日

# 外部評価軽減要件確認票

| | |
|---|---|
| 事業所番号 | 2392500456 |
| 事業所名 | グループホーム小喜多 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|---|---|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） | 評価 |
| | 開所後間もなく、地域とのかかわり方を模索中である。運営推進会議をきっかけとした関りづくりや、地域の保育園や放課後デイサービスとの交流など、推進して行きたい事項も増えて来ている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） | 評価 |
| | 利用者家族、民生委員、地域包括支援センター等の参加で、開設から3回の会議を開催している。家族の参加率は高く、ホーム運営への理解がうかがい知れる。家族会やホーム行事との同日開催等、ホームに興味を持ってもらう工夫を行っている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：４） | 評価 |
| | ホームの順調な開所に向け、行政担当と情報交換を密に取って取り組み、協力体制の強化が図れたとの実感がある。開所後も、運営に関する相談や報告を通じ、適切に連携している。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） | 評価 |
| | 運営推進会議、家族会、ホーム行事等、他者と関わる機会の参加率は良好で、忌憚のない意見交換を行えている。面会も多く、個人的な面談も随時行い、意見や意向を聴き取り、積極的に運営に反映させている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | - |
| | ○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。 | - |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|---|---|
| ２．事業所と地域のつきあい | （例示）<br>①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| ３．運営推進会議を活かした取り組み | （例示）<br>①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。<br>②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| ４．市町村との連携 | （例示）<br>①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| ６．運営に関する利用者、家族等意見の反映 | （例示）<br>①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。<br>②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | ○ | |